

本年度の指導陣



来年度の研修会実施予定

Table with 2 columns: Name and School/Role. Includes names like 山田 友明, 佐藤 修一, etc.

八月十九日(月)～二十一日(水) 新潟会館にて二泊三日の日程 ※最終日は、午前で終了

第38回教育相談研修会

平成24年8月16日(木)～18日(土) 会場 新潟会館

1 ねらい

いじめ、不登校の解決に当たって、信頼に基づいた児童生徒と教師の人間関係の確立と教師による深い児童生徒理解の力量が求められている。今求められている児童生徒と教師の信頼関係づくりや心の交流の在り方、心理臨床的カウンセリングについて、実習を通して身につけることをねらいとする。

2 内容

児童生徒と教師との心の在り方を実習する。傾聴訓練、ロールプレイ、構成的グループエンカウンターの実習を通して、「受容」とは何か、「共感」とは何かを探り、教育の場にどのように生かせばよいか考える。

3 日程の概要

Itinerary table showing days (16-18), times (9:00, 9:30, 10:00, 11:20, 11:30, 12:30, 13:30, 17:30, 18:00, 20:00), and activities like 受講, 開講式, 講義, グループ実習, 昼食, 夕食懇親会.

教育相談研修会に参加して

新潟県立村上中等教育学校 坂井 昭彦

学校現場での諸問題の解決に当たって児童生徒と教師の人間関係の確立や、教師による深い児童生徒理解の力量が求められている昨今。信頼を得る聴き方を身につけたいと考え、二年続けて教育相談研修会に参加しました。

昨年度は、初級のステップ1に参加し、「繰り返し」「要約」「あいづち」などの基本技法をロールプレイを通して学びました。そして、今年度は、ステップ2に参加しました。

ステップ2の研修では、ステップ1で学んだ基本技法の復習から始まり、ミニカウンセリングやロールプレイを中心に「話の聴き方」をご指導いただきました。その中で、改めて自分自身の発見や気づきがありました。例えば、普段、仕事が忙しいという理由で生徒の話をしつかりと聴けていなかったのではないかとということや、解決を急ぐあまりアドバイスをしつてしまい、結局、生徒の話聴けていなかったのではないかとという自分自身に気づくことができました。

さらに、ミニカウンセリングの演習を通して、漠然とした考えや思いが整理され、抱えていた不安な思いが焦点化されていくことを実感しました。

最終日には、指導者の先生からカウンセリングに関する書籍の紹介や、今後の

勉強の進め方、考え方などもご指導いただきました。

最後に、今回の研修会において「聞く」ではなく「聴く」ためのカウンセリング理論・技法を学ぶとともに、自分自身の発見や今後の方向性を示唆していただく場となりました。

「聴」の漢字にある「耳」「十」(プラス)「目」と「心」など、あらゆる感覚で児童生徒の話を聴くことができるようになるために更なる研鑽を積んでいきたいと思えます。

三日間、ご指導いただきました新潟教育会の皆様、指導者の先生方、受講者の皆様に心より感謝申し上げます。

